

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社

代表者名 代表取締役社長 豊島 哲郎

(コード:4222、東証第2部)

問合せ先 取締役管理本部長 斉木 均

(TEL: 0.3 - 3.2.7.9 - 4.9.0.0)

債務超過解消による猶予期間の解除に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期において債務超過の状況に陥り、株式会社東京証券取引所における上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたが、本日、有価証券報告書を関東財務局に提出した結果、平成29年3月期において債務超過を解消したことにより、猶予期間入り銘柄から解除されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

2. 債務超過解消に至った経緯

当社は、平成 28 年 3 月期において債務超過の状況となりましたが、インドネシア子会社である PT. ECHO ADVANCED TECHNOLOGYINDONESIA の株式の一部を譲渡することにより資本構造を転換し、同社を当社連結子会社から持分法適用関連会社への変更することによる、持分変動利益として 3 億 21 百万円を計上いたしました。また、自己資本の増強として、第三者割当による新株予約権を発行し、新株予約権の行使により 1 億 72 百万円の増資を実施したこと等により、平成 29 年 3 月期において債務超過を解消いたしました。

3. 今後の見通し

今後につきましては、業績が低迷している ECHO ADVANCED TECHNOLOGY INDONESIA 社株式の一部 譲渡により同社が連結子会社から持分法適用会社に変更になることに伴う赤字負担の軽減、および無 錫普拉那塑膠有限公司における、事業構造改革による収益改善、加えて、当連結会計年度において大 きな効果があった「ものづくりの構造改革」による国内事業のコストダウンを加速させ、この改革を 海外のグループ会社に展開させることにより、グループ全体の収益力を高めてまいります。

尚、平成30年3月期の業績予想については、平成29年5月12日付「平成29年3月期決算短信」 に記載のとおりであります。

以上